

事務局 〒028-3309紫波町日詰駅前1-10-2赤石公民館内 tel 019-676-3999 会長 高橋敬明 tel 090-3125-3776

— 岩手県立博物館テーマ展『比爪—もう一つの平泉—』パンフレット14頁 —

### 3 比爪—奥州藤原氏第二の拠点— ③ 外縁遺跡

#### ◀ 新山経塚(紫波町土館字和山)(2) ▶

奥宮の境内からは多数の鏡、懸仏が発見されています。発見時は明治17～20年頃とされていますが、詳しい経緯や、出土状況は明らかではありません。鏡の中には、12世紀のものも含まれ、新山寺の創建が比爪の時代にさかのぼる証拠となっています。常滑産三筋壺は昭和30年頃、奥宮の北西側で、道路工事中に発見されたとされています。出土の詳しい状況は不明ですが、経塚埋納に多く用いられる12世紀の常滑産三筋壺であり、また口縁部が埋納陶器によく見られるパターンで打ち欠かれており、経塚への埋納に使用されたと推測され、「新山経塚」の存在が想定されます。比爪館からみた「新山経塚」の方位はW—3°—Nと、概ね真西であり、春分、秋分の日没方位に相当します。

経塚以外の奥宮境内の鏡も、宗教的な奉納物と推測され、比爪館からみた真西の方位の奥宮付近に対して、宗教的な意味付け、仏教的な仮託がなされていたと想定されます。

## 《《《 1～2月行事予定のお知らせ 》》》

1月17日 (水曜日)	第88回 月例発表会	午後7時から午後9時まで 赤石公民館 発表者：金濱 興一 テーマ：源頼朝の戦跡を訪ねて
2月21日 (水曜日)	第89回 月例発表会	午後7時から午後9時まで 赤石公民館 ① 発表者：高橋 敬明 テーマ：鎌倉時代の紫波 ② 発表者：石幡 信 テーマ：(未定)

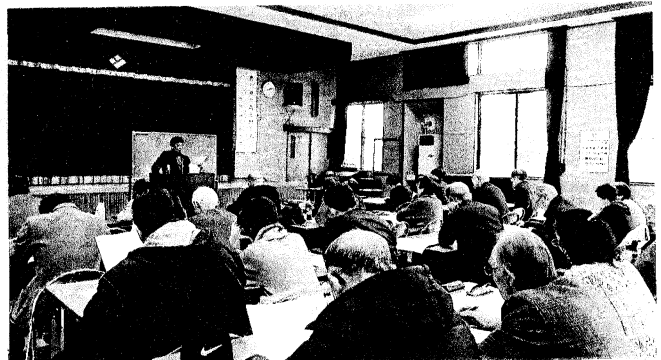
### 【会員投稿】 樋爪氏初代清綱は志波郡比与鳥柵で投降した安倍為元か？

去る12月10日の定期講演会に参加しました。私にとっては、衝撃的なお話しが沢山ありました。その中で最も関心を持ったのが「志波郡の産金が安倍氏時代も栄えていた点に関わって注目されるのは、最後の康平五年合戦で捕虜となり生き残っている安倍為元(安倍頼時の弟)の存在。為元が捕虜となった場所が志波郡内の比与鳥柵？で柵の主？」の件(くだり)でした。

本県文献史学の第一人者である樋口先生の講演を拝聴し、為元が清綱で清衡の養子、俊衡が基衡の子で清綱の養子など、学ぶことが多いと痛感しました。今回の企画に感謝しています。



第19回定期講演会「奥州藤原氏と樋爪氏」  
岩手大学人文社会科学部教授 樋口知志先生



☀ ☀ ☀ 比爪館跡の発掘調査 No.45 ☀ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀

比爪館 第31次・第32発掘調査報告書<学校法人紫波学園・紫波町教育委員会(平成27年3月発行)>

【第31・32次発掘調査】

5 総括 (45頁)

比爪館遺跡は、第30次調査(平成24年度)まで実施している。今回は、2か所を調査した。第31次調査では、竪穴住居跡1棟、溝跡6条、土坑跡2基、柱穴8口の遺構を検出した。出土遺物は、かわらけコンテナ1箱、土師器 坏・甕、あかやき土器 坏・甕、北陸型甕、中国産磁器、須恵器大甕、その他合わせてコンテナ2箱である。時期は、出土遺物から竪穴住居跡と溝跡1条は平安時代(9世紀頃)、溝跡5条と土坑跡は中世(12世紀頃)に属すると思われる。

第32次調査では、竪穴住居跡1棟、井戸跡4基、溝跡7条、土坑跡10基、柱穴44口の遺構を検出した。出土遺物はかわらけコンテナ6箱、須恵器 坏・甕、土師器土器、あかやき土器 坏・甕、土製品、国産陶器、中国産磁器合せて、コンテナ2箱、木製品、鉄製品、石製品、釘、古銭、その他合わせてコンテナ3箱である。時期は、出土遺物から竪穴住居跡、井戸跡、溝跡土坑跡9基は中世(12世紀頃)、土坑跡1期は室町時代(15世紀頃)に属すると思われる。



第31次調査区全景(東側から)



第32次調査区全景(北側から)

□ 竪穴住居跡

31・32次ともに、平安時代の隅丸方形の竪穴住居跡である。31次の遺構は調査区南側に5分の1残存し、規模は一辺が約4mをはかり、中型に分類される。堆積状況は単層(上層は削平)で2層に細分する。竪穴住居跡東隅にPitを有し、その底面からあかやき土器 坏(押し潰されて割れているがほぼ完形)が出土している。今回は遺構検出面が少なかったため、詳細は分かりかねるが、これまでの周辺調査と出土遺物から考えると、カマドは南・東辺に構築されていると思われる。

32次の遺構は調査区中央南東側に位置し、規模は一辺が約2mをはかり、小型に分類される。東側に焼土が広がっており、カマドは東側辺に構築されていると思われる。

----- 出前講座のお知らせ -----

当会では、会員がボランティアで出前講座を行っています。地域の子供会や老人クラブなど各種団体等の集まりの際に、「榎爪館跡」についての話しをお聞きになりたいときは下記に申し込んでください。ご希望の時間内で参加者の年代層に合せた内容にしますので早めの連絡をお願いします。

090-3125-3776 (高橋)